

# ワーカーズ

http://www.workers-net.net/  
mail workersnet@workers-net.net

毎月1日発行 1部150円 半年1000円(郵送)  
PDF判 年1200円

郵便振替 00180-4-169433 (ワーカーズ社)

2022/10/1 635号



## 今号の内容

- ・再び動き出したロシア民衆の反プーチン闘争に連帯を！ ②③
- ・旧統一教会の教義は現実の中で破綻している ③④⑤
- ・つながる点と線：「七生養護学校事件」と統一教会 ⑤⑥
- ・エブリシング・バブルは収縮中―金融資本主義と経済恐慌の姿容 ⑥⑧
- ・原発賠償ひょうご訴訟第44回、傍聴記 ⑧⑨
- ・川柳 2022/10作 ⑨⑩
- ・沖縄県知事選で玉城デニー氏がみここ再選を果たす！ ⑩⑪
- ・何でも紹介・・・シリーズ「歴史総合を学ぶ心」(岩波新書) ⑩
- ・大阪カジノはいらない！カジノ博打を推進する維新・公明を許さない！ ⑩
- ・眞野明美「ウイシユマさんを知っていますか？」 ⑪
- ・コラムの窓・・・ ⑪
- ・色鉛筆・・・ ⑪

## 《安倍国葬》 失策追及から対抗勢力づくりへ

# 国葬強行の岸田政権を追い詰めよう！

昨年7月の参院選で勝利し、黄金の三年間”を手にしたはずの岸田政権。その足下が大きく揺らいでいる。

直接的な要因は、一方的に決めた安倍元首相の国葬強行と、その安倍元首相をはじめとした自民党議員と世界平和統一家庭連合(旧世界基督教統一神霊協会)との癒着だ。

あの参院選での銃撃による衝撃的な死亡で、当初は献花や弔意の拡がり報道され、岸田首相は事件からわずか6日後の14日に国葬実施を表明し、2週間後の7月22日には国葬を実施すると閣議決定してしまっただ。

憲政史上最長を誇った安倍元首相を顕彰する儀式を采配することで、”非業の死”を遂げた安倍元首相への追悼の声を岸田首相自身が回収する狙いだったろうし、党内掌握と自身の政権安定を意図した政略が絡んだものだった。要は安倍元首相と同じ、政治の私物化だ。

岸田首相がいう”弔問外交”はどうか。米国のオバマ

も来ないし、安倍元首相と首脳どうりの”蜜月”を築いたとされるトランプも来ない。長年首脳として併走したドイツのメルケルも来ないし、G7で唯一参列予定だったカナダのトルドーも参列中止だ。安倍元首相の外交実績、外交遺産といってもこの程度なのだ。

これとは別に、山上容疑者の供述などから、旧統一教会の悪行と自民党議員の癒着が曝かれて、潮目は一変した。とりわけ安倍元首相自身が選挙で旧統一教会の采配までやっていたことが暴露され、世論の風向きも一変した。

現時点では、自民党と統一教会の癒着に批判が集まっている。が、日本の場合、自民党政権自体、とりわけ今では自民党主流派になった安倍元首相率いる保守派の極右的性格こそ批判が向けられるべきなのだ。

欧州で極右といえば、まず移民排斥が目を引く。その欧州で移民排斥は極右の専売特許であるのに対し、日本で移民排斥の当事者は、出入国管理庁や政権・政府そのものなのだ。水戸地裁では、14年に収容中のカメルーン男性が死去した事件で国に賠償命令を出した。昨年3月には、スリランカ人のサンタマリさんが収容中に死亡した事件などの悲劇も起きている。

安倍前政権の”戦後レジーム”からの脱却”も、国家主義の戦前回帰への政治姿勢で欧州でのネオ・ナチ台頭と重なる。

岸田首相が独断で決めた国葬について、も様々な反論や疑義が提出されている。法的根拠無き国葬実施を決めたことへの批判、それに、評価が分かれる元首相に巨額の国費を投入することへの疑義、安倍政治賛美を国民に強要することへの批判などなど、それらは全てその通りだ。現に、世論も国葬賛成に対して反対が二倍にもなっている。

そもそも、葬儀というのは、いつの時代であっても生者のためのに行われる行事だ。一般の人々にとっては、身近だった死者に対する永遠の別れなど、生者の気持ちの整理・区切りをつける儀式だ。

それに対し、国葬というのは、国家(天皇制)への功績を基準に、国家あるいは天皇の名において顕彰するものであって、実施そのものが国家への国民統合や忠誠心を

を強いるものだからだ。だから本来は当事者主権、民主主義とは相容れないものだ。

発足1年の岸田首相は、”令和版所得倍増”を似て非なる”資産所得倍増”にすり替え、原発回帰、新冷戦への加担、軍事費倍増等々、安倍政治路線の延長線を進んでいる。私たちとしては、これらのうねりを一過性の岸田内閣不信任に止めることなく、対抗勢力の拡大に結びつけ、岸田自民党政権への包囲網を拡げていきたい。(9月26日 廣)



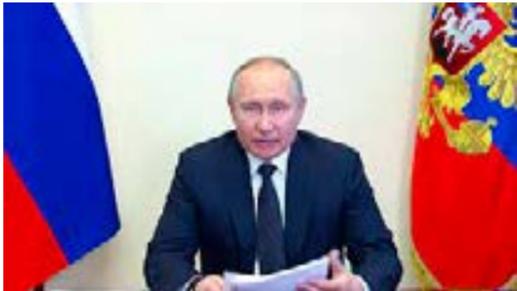
# 再び動き出したロシア民衆の反プーチン闘争に連帯を！

ロシアのプーチン大統領は9月21日、ウクライナをめぐる「部分的な動員令」の発動を宣言した。ウクライナを侵攻中のロシア軍は今月に入り、占領地を奪還されるなど大幅な後退を強いられている。

## ■プーチン政権の挫折と「部分動員」の衝撃

報道によれば、国民向けのビデオ演説でプーチン氏は、ウクライナ政府を支援する西側諸国によって、ロシアの「領土的一体性」が直接脅かされていると述べた。また北大西洋条約機構（NATO）に対し、核保有国であるロシアはあらゆる兵器を使って、西側の「核の脅迫」に対応できると警告した。（BBCより）

プーチン政権の戦争の拡大と徴兵の増大に直面してモスクワ、ペトログラードをはじめとしたロシア全土で激しい反戦行動が発生し、ロシア政府は容赦ない弾圧を加えた。



プーチン氏「部分的な動員令」に署名、予備役が対象 戦線拡大のため

また、反政府側の報道では「部分動員」とは伝えられた30万人ではなく100万人、すなわち予備兵の半分の動員を秘密裏に計画しているとの情報が流され反発は強まった。

## ■崩れ去った「特殊作戦」の虚構

ロシアのウクライナ全面侵攻は、それにもかかわらず限定戦争（特殊作戦）と位置付けられてきた。何という帝国主義者の放漫さと欺瞞ではないだろうか。今までウクライナに侵攻したロシア兵は動員されたプロ軍人、希望契約軍人、とくに地方の少数民族や経済的困窮者などが、比較的高い報酬目当てに参加したと指摘されている。あるいは武装勢力の金稼ぎがいる。

つまり、モスクワやサンクトペテルブルク等の大都市部の普通の一般ロシア人からすれば、「特殊作戦」という政府のプロパガンダもあり、それほど深刻に戦争の脅威を感じなくてもよかつたのである。今やこんな虚構が崩れ去り、戦場がロシア人の眼前に現れ、ロシア社会は混乱し、戦争に反対する者、国外脱出を目指すものが増大している。

## ■欧米諸国政府からの「支援」は欺瞞に満ちている

多大の犠牲にもかかわらずウクライナ人民は侵略に屈せずロシア軍に抵抗を続けている。一般のマスコミにおいては欧米諸国の最新兵器の大量供与、その他作戦指導や軍事訓練、情報提供等の総合的軍事支援が前面に取り上げられ、過大に評価されている。ウクライナの左派活動家は怒りをもって真逆のことを指摘する。

欧米からの最新兵器はごく一部であり、多くは古い武器を在庫一掃のためにウクライナに高く売りつけている、と。とにかく闘う意思のある人民は多数いるが武器はまだ足りないのが現実である。

（ロシア軍の欠点があるなら、ウクライナ側の欠点が武器の絶対的不足である）もちろん、西側の武器「援助」「提供」とはすべて有償であり、ウクライナは莫大な借金を作りながら戦争を遂行しているのだ。

欧米諸国はウクライナを金融支配したいのだ。ロシアとは異なったスマートな支配というわけだ。そればかりではなく欧米諸国は「ウクライナ支援」を、ロシアとのエネルギー問題をはじめ安全保障問題や和平交渉の取引材料として取り扱い、意識あるウクライナ兵士の激しい反発を買っている。たとえば彼らは言う「欧米政府にはウクライナ国内に線引きする（ロシアとの国境線を定める）権利は無い」と。

ウクライナの粘り強い対侵略戦争は「服（まつろ）わぬ民」として長い歴史の中に刻み付けられてきたものに支えられている。帝政ロシア・ソ連・ポーランドリトアニア、オスマン帝国・ナチスドイツそしてプーチンロシア・被抑圧者としての長年の抵抗の文化

が生み出したものなのだ。

## ■戦争の原因は何か？

戦争を止める手段はあるのか？

二月の戦争開始とともに、多くの西側の左翼やリベラル派の見解は「戦争の原因はNATOの東方進出」にあり、それに恐怖したロシアは緩衝地帯としてのウクライナの支配に乗り出したと。しかし、この見解は今や一面的なものであることが明らかである。ロシアの戦略はウクライナの領土・領民の獲得と支配であり、同じことだが豊かなウクライナの資源の獲得である。つまり世界的穀倉地帯の支配および半導体関連の希少資源の獲得・そのような侵略主義なのである。

プーチンは以前より温めてきた思想を去年七月に「論文」として上梓。ウクライナは独立した国家ではないと断言し侵略を正当化している。この戦争を止める手段はあるのか？

## ■ウクライナ解放戦争とロシア民衆の共同の闘いはすでに始まっている

核大国であるロシアの横暴と侵略を止めさせ現在の危機を脱するには、ロシア人民の闘いが決定的である。しかし、ロシア人民の闘いは孤立したものではないし、孤立しては成功しない。むしろ客観的にウクライナの人民の切り



「子どもの命は渡さない」プーチン氏の“30万人規模”予備役動員にロシア38都市で抗議デモ 1400人以上拘束

開いている解放戦争と結びついている。つまり、ウクライナのロシア軍との粘り強い闘いこそが、ロシアの反戦闘争を高め、帝国主義の政治に変更を迫るのである。

カーズ633号参照）ウクライナ国内は階級に分裂している。彼らウクライナのブルジョア階級は、プーチンよりも露骨に「戦時下」ということを活用し国内の諸政党や労組の活動を大きく規制

し新自由主義的政策、すなわち企業や職場に資本の専制を打ち立てようと反動的法律成立のために公然と活動している。ウクライナの民衆は反撃し、オルガルヒラの巨額の資金と工場などを没収して財

政を再建しつつ対ロシア解放戦争を推し進めるべきである。彼らは民衆の戦いの遂行を分裂させ混乱させており、今後いずれかの時点で彼らとの戦いが公然と前面に現れるだろう。（阿部文明）

# 旧統一教会の教義は現実の中で破綻している

## 旧統一教会の教典『原理講話』

韓国の人口は約五千二百万人。その三割はキリスト教徒だとされている。何故多いのか。一つには朱子学の支配した韓国には中国の天命思想を天上の最高神ハヌム（天なる父）とする信仰がありキリスト教を受け入れ易かつたこと、もう一つには苦難の歴史を歩んだユダヤ人・イスラエルの民と自分たちを重ねる意識が強いことが上げられる。韓国人にとって現人神である天皇とは、まさにモーゼと対峙したエジプト王パロだったのである。

## ■ウクライナ民衆の抵抗戦争は国内の偽善者にも向けられる

すでに述べてきたように欧米諸国政府は、ウクライナを債務の罠に絡めとりつつ将棋の駒として利用しようとしてきた。そしてそれに呼応するウクライナ内部のオルガルヒらブルジョア勢力が国内政治の主導権を握って来る。（「財閥資本主義が主導するウクライナ「解放」戦争という欺瞞」ワー

二十世紀初頭の激しい韓日関係の中でキリスト教は、反日の抵抗思想の基となる。伊藤博文暗殺に関わった安重根もカトリック信者だ。また朝鮮戦争後にもキリスト教信者は急増した。実際、一九二〇年生まれの写真家は、朝

鮮植民地時代に成長し日本にも留学した。帰国後は神から啓示を受けたと布教を開始するも、異端の教えを広めたとし、逮捕され北朝鮮の刑務所生活と朝鮮戦争を経験するなどのたいへんな辛酸を舐めたのであった。

この体験のために、文鮮明の反共主義は徹底しており、KCIAが利用したのである。一九六六年、旧統一教会の教典『原理講話』は韓国で出版される。翌年、日本語版が刊行された。『原理講話』とは、五二年刊行の文鮮明『原理原本』を基に文鮮明の高弟・劉孝元がこの間の文の説教を纏めて整理したものだ。聖書とは大きく異なり、揺るがせに出来ないほどの異端な解釈ばかりか、土着のシャーマニズムや陰陽道と文鮮明の私的体験等が色濃く反映された反日思想・韓国中心主義が盛り込まれている点にその特徴がある。

では『原理講話』の極端に異端な見解とは一体どのようなものか。以下に要約する。アダムとエバが神の許可なく知恵の木の実を食べたので楽園を開放されたとの創世記の神話を、神の許可なくサタンと交わったから追放された、と文鮮明は独自の解釈をする。

すなわち文鮮明は、墮天使ルシファアは嫉妬に駆られてエバを誘惑し、エバは処女であったが「神のように目が開けることを望み、時ならぬ時に、時ならぬものを願」い、両者には授受作用（相互作用）が生じて、「不倫なる霊的性関係」を結んだとする。そのため、アダム以降のすべての人間は、善と悪、神の要素と墮天使の要素を併せ持つ存在となり、アダムはエバと性的関係を結ぶことでエバがサタンから受け継いだすべての要素を受け継ぎ、子々孫々にもサタンの血統が継承されてい

る、と文鮮明はかく敷衍するのである。これが文鮮明のいうところの「原罪」である。原罪は遺伝によつて伝わるどころか、その罪によりアダムとエバは人類を偽りの主サタンに仕えさせることになった、と文鮮明は信者に信じ込ませる。さらに文鮮明は、イエス・キリストは本来、サタンが不当に奪った神の「主権性」を回復し、墮落した人類を原罪のない善の人類に産み直し、神を中心に据えた新しい人間の血統を築き、地上天国を築くために来たのだが、神はユダヤ民族をはじめとする全人類を救うための代償としてイエスの肉体をサタンに引き渡さざるをえず、イエスの肉体はサタンのために虐殺されたので、イエスの肉体が復活することはなく、今は霊人間として神のもとに生きているとした。つまり文鮮明はイエスで霊的救いは達成されたものの、肉体的救いは達成できず新しい血統を築くことはできなかったため、イエスは結局は敗北し神の救いの摂理は完成されていないとしたのである。まさに独自の主張である。

この荒唐無稽の説教に続けて文鮮明は、韓国中心主義を展開する。エバが一人前になる前の幼いアダムを育てる責任を負うように、元々サタン側だった日本は、神とメシアに対して大きな負債も

負っている。したがって再臨のメシアである文鮮明・韓韓子夫妻の韓国やアメリカなどの地上の「闘い」を日本は物心両面で支えねばならないとするのだ。

神とサタンの世界的な闘いにおいて、神側とサタン側にそれぞれエデンの園を再現する形でアダム国家、エバ国家、天使長国家がある。第二次大戦以降、神側のアダム国家は韓国、エバ国家は日本、天使長国家はアメリカだ。それゆえ文鮮明は渡米したのである。

韓国は元々世界を支配するアダム国、日本は韓国に従属するエバ国である。それゆえ、文鮮明はアダム国家になる予定だった韓国を植民地化し、韓国の文化を破壊した罪深いエバ国家日本をアダム国家韓国の植民地にすること、天皇を文鮮明にひれ伏させることが必要であるとし、その罪を清算するため、日本は自分の持つものすべてを韓国に惜しみなく与えなくてはならず、日本人は韓国に徹底して奉仕しなければならないとしたのである。

文鮮明は、強烈な反共主義の他に鬼面人を嚇するような韓国中心主義を持っているのだ。つまり旧統一教会は、わが教祖の文鮮明こそ「再臨のイエス」＝「人類と霊界を結ぶ比類ない存在」と認めることが信仰の前提で

あり、神の愛を中心に結婚し完全な子供を産み、真実の家族を作ることで地上の樂園(地上天国)を、実際に建設できるとするのである。

来年の五月には、旧統一教会は「天一国(神様の理想が完成した国)の中央庁」と位置づける「天苑宮」の建立をめざしている。総工費約三百億円の一大プロジェクトには、信者の一家庭当たり百八十三万円の献金を求めている。韓鶴子総裁の現年齢と創始者の故・文鮮明が生きていれば来年初三歳になることから、百八十三万円の金額になったという。

何という驚くべき、かつ倒錯した信仰ではないか。ソロモンのように地上の榮華を追い求めるのではなく、まず神の国を求めよが、本来のキリスト教の姿ではないか。

## 旧統一教会の信仰生活と家庭観

『原理講論』は、創世記の「生めよ、増えよ、地を従わせよ」を三大祝福とする。彼らは、「生めよ」を人格完成、個性完成せよと解釈し、「増えよ」を子供を産み増やせ、家庭完成せよと解釈し、「地を従わせよ」を万物を主管せよと解釈する。そしてこれらが神が人

間にだけ与えたもので、神、人類、その他の生物の調和のとれた理想的な世界を創造することを意味し「万物世界に対する人間の主管性の完成を意味する」とされているのだ。

しかし旧統一教会信者に信仰として実際に要求されるものは、「原理」の中核にあたる救済の「蕩滅復帰原理」である。またこの復帰のプロセスは、神と人間の関係での縦の次元と人間同士の関係での横の次元があり、復帰は信心や行いではなく蕩滅(償いの意)によって得られるとされ、信者は人類がメシアが出現できるだけの「基台」を築くように務めなければならない。この救済の摂理の成就是、自らの信仰と働き次第であり、自らの財産ばかりでなく完全な献身を求められている。これが蕩滅復活原理の内実である。

旧統一教会では「先祖の罪業を辿って償わないと不幸になる」との論理を教義の一つとしており、先祖一人当たり七十万円以上の定額寄付を促される。旧統一教会にも多くの罪を犯したせいの子孫が苦しんでいる。だからその罪を帳消しにしないと「いけない」と、先祖の犯した植民地支配の罪を償うため日本人信者はあらゆる献金をし、先祖「解怨」をし、懺悔するのだ。

旧統一教会は元信者を中心に多くの損害賠償請求訴訟で訴えられている。当然だ。経緯を省略して金額だけを紹介すれば、一九八八年には七千五百万円、九二年には十九億三千万円、九六年には二億四千万円、十六億、四千万円、十三億二千八百万円であった。ここで示唆的な事実を紹介。九八年頃、統一教会の元信者の男

性が教団に対し、十九億円の損害賠償を求め訴訟を東京地裁に提起した。男性は栃木県の資産家の家に生まれ、大学在学中に入信、以後、多額の献金を求められて、八六年から九一年までに総額三十二億を寄付し、先祖代々の土地の大半を失ってしまった。教団は当初争う構えを見せたが、最終的に十九億の支払いを認める形で和解した。弁護士は判決回避のためとみている。

このようにしてかき集められ大金は毎年数百億円であり、すべて文鮮明に送金される。今年の七月、教団による被害の救済に取り組み「全国霊感商法対策弁護士連絡会」は、毎日新聞の取材に対し、献金の違法性を認定し、返金を命じる民事裁判の判決が近年も相次いでおり、教団は現在でも信者に献金や奉仕を強要している、と強調したのである。

この万物復帰の修行を積むと合同結婚式が用意される。イエスキリストによる救済は霊的救済のみに留まり子孫を残さず天に上げられたため、肉体的救済はメシアに託され、文鮮明夫妻が人類の真の父母として信者に「祝福」を与えなければならないからである。

この結婚式は、文鮮明・韓鶴子夫妻が司式する合同結婚式で教祖に配偶者を決めてもらう信者同士の結婚式である。結婚したカップルだけが天の御国に入ることができ、祝福を受けた家庭からは原罪のない子供が生まれるとされる。だから旧統一教会でも特に重要な儀式である。これによってサタンの血統から自由になり、メシアの血統に結び付く。そして無原罪の子を生み、神を中心とする真の家庭を完成させることができるからである。

現在では、当初あった四十日間旧統一教会の教義の破綻が深刻

な社会問題になっているのは、実に両親が教団の信者の合同結婚式で誕生したはずの、原罪のない子供たちとされる宗教二世信者の問題である。

彼らが信仰を捨てた理由が実に切実である。ここでは、主なものを紹介しておこう。

彼らは、幼少期から両親に信仰を強要されたり、教義に従う生き方を強制される心理的虐待を受けてきた、また両親が教団に上納する献金のために貧困に苦しんだ、との証言が多数の出版物となっており、広汎に流通している。実に想像を越えた事態ではないか。

それによると、現在二十代の女性は、幼い頃から親に従い信仰をしてきたが、徐々に違和感を感じたという。小学生の時に、教団・文鮮明の血が入っているとされる赤ワインを飲まされると「まずくて、気持ち悪かった」と感じたという。中学生くらいから、信仰を拒否するようになった。親は給料の大半を教団への献金に費やしてきたという。狭いアパートで高価な統一教会の「聖本」や「壺」に囲まれて生活をしていったという。

別の女性は、「絶対に異性を好きになつてはいけない」と恋愛を厳しく制限されていたことを明かした。恋愛に興味を持たないように、本や漫画、テレビ番組も厳しく制限された。二十代になって恋

性が教団に対し、十九億円の損害賠償を求め訴訟を東京地裁に提起した。男性は栃木県の資産家の家に生まれ、大学在学中に入信、以後、多額の献金を求められて、八六年から九一年までに総額三十二億を寄付し、先祖代々の土地の大半を失ってしまった。教団は当初争う構えを見せたが、最終的に十九億の支払いを認める形で和解した。弁護士は判決回避のためとみている。

このようにしてかき集められ大金は毎年数百億円であり、すべて文鮮明に送金される。今年の七月、教団による被害の救済に取り組み「全国霊感商法対策弁護士連絡会」は、毎日新聞の取材に対し、献金の違法性を認定し、返金を命じる民事裁判の判決が近年も相次いでおり、教団は現在でも信者に献金や奉仕を強要している、と強調したのである。

この万物復帰の修行を積むと合同結婚式が用意される。イエスキリストによる救済は霊的救済のみに留まり子孫を残さず天に上げられたため、肉体的救済はメシアに託され、文鮮明夫妻が人類の真の父母として信者に「祝福」を与えなければならないからである。

この結婚式は、文鮮明・韓鶴子夫妻が司式する合同結婚式で教祖に配偶者を決めてもらう信者同士の結婚式である。結婚したカップルだけが天の御国に入ることができ、祝福を受けた家庭からは原罪のない子供が生まれるとされる。だから旧統一教会でも特に重要な儀式である。これによってサタンの血統から自由になり、メシアの血統に結び付く。そして無原罪の子を生み、神を中心とする真の家庭を完成させることができるからである。

現在では、当初あった四十日間旧統一教会の教義の破綻が深刻

の分離期間を除く蕩滅案件は削除されている。そして過去から現在に至るまで教団で祝福する男女のカップルのマッチングは、女性(妻)の方が一〜四歳程度年長である「姉さん女房」となるように組み合わせられる場合が多い。教団一家の文一族や既成祝福の場合を除き、男性(夫)が年長者であるカップルは稀である。

## 宗教二世信者における旧統一教会の教義の破綻

ではこのように文鮮明らに祝福された合同結婚式により誕生した宗教二世信者は、真の家庭で神からの愛情に包み込まれた家庭生活を享受しているのだろうか。それが問題だ。

一六年一月、前年からシールズが反安倍内閣の護憲闘争を強化したのに呼応する形で「国際勝共連合大学生遊説隊ユナイテッド」が活動を開始するや瞬く間に全国で十数カ所に支部が結成された。まさに名は体を表している組織なのだ。統一教会の二世信者だった。確かに真の家庭からは反共闘士が生まれることだろう。しかし問題は隠れた部分にある。

旧統一教会の教義の破綻が深刻

民主党は国会内で元信者からヒアリングを行った。夫と子供と共に出席した「元二世信者」の女性は、両親が高額な献金をしたために家庭環境は貧しくそれが原因でいじめを受けたこともあり、高校生の頃からアルバイトをしていたが二百万円あまりの給与はすべて献金のために両親に没収されたこと証言した。両親は現在も熱心な信者で、父は教会長を務めていたことがあり、母は婦人部長などを請

け負い政治の面でも選挙活動の手伝いやウグイス嬢をしていたという。また女性は結婚前に参加が義務付けられている修練会において公職者からセクハラを受け、韓国にある教団施設では精神が崩壊した信者を数多く目の当たりにするなどし、二〇一六年頃に脱会した。

これらの実話を聞くと、私には「王様は裸だ」の寓話が思い出される。旧統一教会信者の洗脳され

た以下の動画だ。また、えにも「赤報隊事件」(朝日新聞阪神支局襲撃事件)の裏に統一原理教会の存在があり、当時の警察やジャーナリストの真摯な捜査が(妨害に遭いながら)続いたことが報道されたが、またか、の想



別の二十代後半

の「二世信者」の女性も、幼少期から貧困に悩まされてきたという。小遣いは一円ももらえず、親戚からも

金のため没収された。服もポロポロで、集団登校では『くさいから来る

遭った。高校生で

## つながる点と線…「七生養護学校事件」と統一教会

「七生養護学校事件」(2003年東京)もまた統一教会が背後にあり深くかわっていた、との報道を見て驚きました。

障がい者教育関係者から送られた以下の動画だ。また、えにも「赤報隊事件」(朝日新聞阪神支局襲撃事件)の裏に統一原理教会の存在があり、当時の警察やジャーナリストの真摯な捜査が(妨害に遭いながら)続いたことが報道されたが、またか、の想



■KNB金曜ジャーナル／特集「性教育と統一教会」

2000年に入り自民党への統一教会の浸食が進み、それと並行して当時、安倍晋三氏は幹事長(2003年)官房長官(2005年)そして総裁を狙う

位置に台頭（2006年9月党総裁）。日に日に強まる教育の反動化という流れの中でこの「七生養護学校事件」は理解されるべきだったのだ。当時各地で統一教会が教育行政に介入した。富山の放送局がよく頑張ったと思う。以下、要点紹介。

### ●「七生（ななお）養護学校事件」

2003年当時、ある問題を引きっかけに東京都の七生養護（支援）学校保護者が苦勞して知的障害を持つ児童に対する同校独自の教育プログラムを開発。「ここからだの学習」と名付けられたこの授業は男性器と女性器の部位や名称を織り込んだ歌や人形を使った授業方法で注目を集め、同様の悩みを持つ他地域の支援学校からの研修も積極的に受け入れて

いた。

ところが都議会の右派議員によりわい曲された報告がなされ、「まるでアダルトシヨップのよう」とセンセーショナルに批判。石原東京都知事も「異常な信念を持って、異常な指導をする先生というの、どこかで大きな勘違いをしている」と答弁。都教委は何と116名の教員・関係者を別件で処分したという酷い話。（Wikipediaも参照しました）

このような教育の反動化は、偶然に発生したわけではありません。その流れはしだいに強まります。「金曜ジャーナル」の映像があるように、自民党は2005年1月、安倍晋三幹事長代理（当時）を座長、山谷えり子を事務局長とする「過激な性教育・ジェンダーフリー教育実態調査プロジェクト」を発足させる。下村博文も名前が出ている。5月26日に

「歴史修正主義者」の八木秀次らをパネリストに迎え萩生田光一を責任者とする「過激な性教育・ジェンダーフリー教育を考えるシンポジウム&展示会」が開催された。まさに「安倍」「下村」「山谷」「萩生田」の統一教会四天王がすでにここで登場して、教育現場の前向きな性教育を阻止するために「活躍」していたのです。

当時の教会文書（有田芳生氏提供）には「安倍、山谷先生の力添え無くしてみ旨（教義）の実現はあり得ない」（2010年）と当選必勝の檄を飛ばしている。

つまりアベ政治は統一教会の教義を土台とし、同時に組織支援もあつたことが教団側から証言され得て政権にたどり着いたことが知られていたが、韓国発で天皇を悪魔とする「反日カルト」の支援も受けて二度の政権樹立⇒長期政権を実現したことが明らかになりました。とんでもなく無節操な野合というものです。



### ●「ジェンダーフリーと「家庭連合」／家族の破壊者は誰か？」

統一教会⇨家庭連合によれば家族の破壊は「ジェンダーフリー教育」の責任者とする「過激な性教育・ジェンダーフリー教育を考えるシンポジウム&展示会」が開催された。まさに「安倍」「下村」「山谷」「萩生田」の統一教会四天王がすでにここで登場して、教育現場の前向きな性教育を阻止するために「活躍」していたのです。

安倍晋三氏と言えば日本会議を通じて右翼、神社本庁などの支持を得て政権にたどり着いたことが知られていたが、韓国発で天皇を悪魔とする「反日カルト」の支援も受けて二度の政権樹立⇒長期政権を実現したことが明らかになりました。とんでもなく無節操な野合というものです。

安倍晋三氏と言えは日本会議を通じて右翼、神社本庁などの支持を得て政権にたどり着いたことが知られていたが、韓国発で天皇を悪魔とする「反日カルト」の支援も受けて二度の政権樹立⇒長期政権を実現したことが明らかになりました。とんでもなく無節操な野合というものです。

安倍晋三銃撃犯である山上容疑者の家庭崩壊は統一教会⇨家庭連合に重い責任があります。このことは、今や誰もが知る事実だ。さらに続々と寄せられる教会信者家庭の分裂や崩壊と悲劇。統一教会⇨家庭連合こそが家庭の絆をことさら破壊しゆがめ、不幸にさせてきたことは明らか。その根底には家族に関する特異なイデオロギーが、容赦ない「寄付集め」があった。

安倍晋三銃撃犯である山上容疑者の家庭崩壊は統一教会⇨家庭連合に重い責任があります。このことは、今や誰もが知る事実だ。さらに続々と寄せられる教会信者家庭の分裂や崩壊と悲劇。統一教会⇨家庭連合こそが家庭の絆をことさら破壊しゆがめ、不幸にさせてきたことは明らか。その根底には家族に関する特異なイデオロギーが、容赦ない「寄付集め」があった。

安倍晋三銃撃犯である山上容疑者の家庭崩壊は統一教会⇨家庭連合に重い責任があります。このことは、今や誰もが知る事実だ。さらに続々と寄せられる教会信者家庭の分裂や崩壊と悲劇。統一教会⇨家庭連合こそが家庭の絆をことさら破壊しゆがめ、不幸にさせてきたことは明らか。その根底には家族に関する特異なイデオロギーが、容赦ない「寄付集め」があった。

安倍晋三銃撃犯である山上容疑者の家庭崩壊は統一教会⇨家庭連合に重い責任があります。このことは、今や誰もが知る事実だ。さらに続々と寄せられる教会信者家庭の分裂や崩壊と悲劇。統一教会⇨家庭連合こそが家庭の絆をことさら破壊しゆがめ、不幸にさせてきたことは明らか。その根底には家族に関する特異なイデオロギーが、容赦ない「寄付集め」があった。

## 「ブラジリング・バブル」は収縮中——金融資本主義と経済恐慌の憂

今何が起きているのか？自ら造り出した巨額マネーに翻弄される資本主義経済について米国経済を中心に少し見てみよう。

「恐慌は すべて窓から世界資本主義を見つめている」（ワーカーズ632号）の続編です。併せて参照をお勧めします。

「隠れ場所は急速に消滅しつつある」

すべての債券類（土地を含めた架空資本）がこぞって収縮する、エプリシング・バブルの収縮もしくは崩壊へ向かうという局面にある。金儲けに抜け目ない資産家や投資家、ファンドマネージャーに適當な逃げ場なし、というところ。

「隠れ場所は急速に消滅しつつある。コアインフレ率の上昇により米連邦準備制度がこの数十年で最も積極的な利上げを継続すると見込まれるからだ。これは全ての（金融）資産にとって悪いニュースだ」（Bloomberg 9/18以下BLと略）

「隠れ場所は急速に消滅しつつある。コアインフレ率の上昇により米連邦準備制度がこの数十年で最も積極的な利上げを継続すると見込まれるからだ。これは全ての（金融）資産にとって悪いニュースだ」（Bloomberg 9/18以下BLと略）

インフレの強い押上要因となってきた。今、資本主義はこのようなジレンマ局面にある。

### ■FRB（連邦準備制度理事会）の高金利政策の陥穽

おりしもFRBはインフレ対策として金利の上げ政策を断行して「インフレ対策」を実行している。ところがその政策は、現時点では景気の減速と、金融バブルの収縮へとつながり、上述したような資金の商品市場への「あふれ」「流出」「投機」が発生しています。現実には「インフレ対策」が「インフレ圧力の継続」という結果にもつながっている。つまり「予想超えたアメリカ（物価高止まり）の衝撃」（Bizスクエア9/17）という結果となる。

純とは限りません。より深刻なスタグフレーション（インフレと不況の併存）へと進む可能性も否定できない。

### ■「ドル現金しか逃げ場がない」

他の投機資金はどうすればよいのか？シティ銀行グループ担当者「仕方ない」としてドル現金を提案している。（BL9/16）現実には「投資家は現金の保有を大きく増やしつつある一方、他の資産クラスについてはほぼ全て敬遠している」と米銀バンク・オブ・アメリカのストラテジストらが指摘した（9/23）。投資家のセンチメントは世界的な金融危機以降で最も悲観的らしい。

しかし、この「ドル現金のすずめ」がどれだけばかっているかは、米国のインフレ率が8%超で高止まりしていることを考えれば明らかです。ドルの激しい目減りの中で投資アドバイザーが何と「現金が安全」だと主張する。しかし、それほど事態が深刻であ

米インフレ率が大きく減速するには「深刻なりセッション（景気後退）が要件」（BL）との自暴自棄的な見解を述べるエコノミストもいるようですが、それほど単

減りの中で投資アドバイザーが何と「現金が安全」だと主張する。しかし、それほど事態が深刻であ

減りの中で投資アドバイザーが何と「現金が安全」だと主張する。しかし、それほど事態が深刻であ

減りの中で投資アドバイザーが何と「現金が安全」だと主張する。しかし、それほど事態が深刻であ



バブル経済の崩壊

エリザベス送る虹見るデモの列  
国民はみんな目前のお葬式  
叩きの鐘が鼓舞するウクライナ  
五輪には本屋にあつた鼻薬  
脱炭素グレタは今も怒っている(「ぐらぐら」)  
近所の放送局の減らず口(「近所」)  
戦争が追い風稼ぐ兵器商(「スムース」)  
好奇心溢れて伸ばす余命表(「表」)  
一分の黙禱三度八月忌(「時計」)  
ステージ3早期発見救われる(「無事」)  
片腕の理事へよだれが唾をつけ(「片」)  
フナムシで埋まる地球の片頭痛(「片」)  
招かざるフナに咳き込む広い海(「招く」)  
武器供与兵は出さない罪深さ(「深」)  
ジェンダーへ差別の根っこ奥深い(「深」)  
便利さに心も盗み取るスマホ(「スマホ」)  
スマホ置き目と目が合えば笑む会話(「スマホ」)  
カルトとの宴の後に待つ間路(「宴」)  
抜け道へ違つとナノのお節介(「出しゃばる」)  
高台に立てば未来も見えてへる(「高」)

### 沖縄県知事選

【2022年】			
有権者数	1,165,610		
投票率	57.92%		
玉城デニー	339,767	(50.8%)	
佐喜真淳	274,844	(41.1%)	
下地幹郎	53,677	(8.0%)	
【2018年】			
有権者数	1,146,815		
投票率	63.24%		
玉城デニー	396,632	(55.11%)	
佐喜真淳	316,458	(43.99%)	

【2022年】  
有権者数 1,165,610  
投票率 57.92%  
玉城デニー 339,767 (50.8%)  
佐喜真淳 274,844 (41.1%)  
下地幹郎 53,677 (8.0%)  
【2018年】  
有権者数 1,146,815  
投票率 63.24%  
玉城デニー 396,632 (55.11%)  
佐喜真淳 316,458 (43.99%)

世論調査によると、有権者の主な関心は経済、基地、教育であった。20〜40代の子育て世代において、辺野古新基地の容認の比率が過半を占めるとの調査結果が示されたが、経済・教

「県民は辺野古NO！貧困NO！沖縄の自立した発展！を突



## 原発賠償ひょうご訴訟第44回、傍聴記

### 被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

本訴訟は2022年1月20日より本人尋問が始まり、1月17日まで計7回の法廷が予定されています。私は9月1日、第5回目の本人尋問の傍聴に参加してきました。ようやく、コロナ制限は解かれ、傍聴席は大法廷ですが8割程を占めました。午前は10時から12時の予定で2世帯の原告が尋問を受けました。

原告は、どちらも女性で、プライバシー保護のため実名でなく番号で呼ばれ、40番と58番の方でした。40番の原告は、地震当時の

被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席



被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

ました。これには、原告、支援者は言うまでもありませんが、弁護団のたゆまぬ努力があつたからです。

3・11の20日後に裁判官を退官され、弁護士を選ばれた井戸謙一弁護士。そこには運命的な出会いがあります。かつて「原

被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

被告(国と東電)の無意味な反対尋問にせられ返る傍聴席

### 玉城デニー氏がみごと再選を果たす！

今年の沖縄は選挙の年で2月の名護市長選から「オール沖縄」の候補が負け続けていた。それだけに、9月11日投票の県知事選はどうなるか心配であった。

11日(日)の夜、知事選の結果が気になってテレビの前に座っていた。午後8時の投票締め切りと同時にNHKをはじめ各テレビ局が玉城デニー候補の当確を打ち出した。その後、沖縄の知人から勝利報告が届いた。以下は沖縄の知人からの「沖縄県知事選」報告を紹介する。

富田英司

「県民は辺野古NO！貧困NO！沖縄の自立した発展！を突

### 沖縄県政を自民党には任せられないとの県民意思。

自公候補の主張の重点は『危機突破！』であった。つまり、沖縄振興予算は減る一方、一括交付金は8年前に比べて1000億円減額。これは県の不作為がもたらした県政危機というのである。沖縄振興予算や一括交付金の減額は他にもない自公政府が行なってきたことだ。辺野古反対・普天間閉鎖を公約として掲げ続け決して中央政府に屈服しない玉城県政に対する悪質な嫌がらせであり、知事を選んだ県民に対する恫喝だった。

『県政不況』キャンペーンは、1998年の大田知事の三選を阻むことに成功したが、今回は失敗した。二匹目のド

『前年より100億円ほど引いたかどうか』と官邸側に伝えていたという。官邸はそれよりさらに100億円減額した要求額を組んだのである。

政府自民党と旧統一教会との癒着が全国的に大問題となる中、沖縄でもかねてから詐欺まがいの霊感商法や信者の生活破壊が問題となってきたが、沖縄自民党の県議や保守系首長の旧統一教会との結びつきがクローズアップされた。琉球新報は、全県議と全市町村長に対し、『教会関連イベント・集会の参加』『教団や関連団体からの選挙協力』などについてアンケートを実施し紙上に公開した。とくに、佐喜真候補は宜野湾市長時代から結びつきが深く、韓国に出かけて関連イベントに出席したり、今回の知事選の選挙母体の幹部がほとんど関係を持っていたりしていた。この面でも県民の拒否反応が働いたと思われる。

なお、4人が立候補した県議補選はオール沖縄の上原快佐さんが当選した。その結果、県議会の構成は議長を除いて再び、県政与党が24対23と、一議席差の多数を占めることになった。

次は10月23日投票が予定されている那覇市長選挙である。県議を辞し立候補を表明した翁長雄治さんの必勝をめざしたい。(沖縄K・S)

## シリーズ「歴史総合を学ぶ」(岩波新書)

### ●日本史と世界史を統合

今年度から高校の日本史と世界史を、近現代史の部分について統合して「歴史総合」という科目が新設された。

一見すると、これは歴史を学ぶ生徒たちにとっても、教える教師たちにとっても、大きな改善であるように見える。

一例をあげれば、第二次世界大戦の歴史を学ぼうとすると、卓上に日本史と世界史の二冊のテキストを広げて、一方の日本史では満州事変から太平洋戦争の歴史を、他方の世界史では世界大恐慌からファシズム台頭の歴史を、それぞれ照らし合わせなければ、その全体像をつかむことは難しい。

明治維新や日清、日露戦争、韓国併合などについても、日英

## 何でも紹介



ここで紹介する岩波新書シリーズ「歴史総合を学ぶ」は、高校「歴史総合」科目新設にあつ

同盟や日露協商等の国際的背景をふまえて考察する必要がある。

### ●問い直される「近代化」

だが日本史と世界史を統合すれば、問題は全て解決するかと言えば、それほど単純ではないだろう。

すでに「時代錯誤の西欧中心史観の焼き直しではないか？」という批判が上がっているように、西欧の近代化モデルを基準にして、アジアや日本の近代化のあり方を評価するような近代史観そのものが問い直されているのだ。

### ●シリーズで検証

て、単に日本史と世界史の統合にとどまらず、そもそも近代化とは何だったのか？その歴史観を問い直すという問題意識から執筆、編集された意欲作である。

第一冊目は「世界史の考え方」として、中国史、イギリス史、アメリカ史、アフリカ史、中東史の各研究者からの問題提起を踏まえて、多角的視点から私達の近代史観を問い直すもので興味深い。

第二冊目は「歴史像を伝える」として、明治維新に焦点を当てて、近代日本史の捉え方が、経済史をベースにした「戦後歴史学」から「民衆史」を重視する研究に、さらに「社会史研究」へと変遷してきた経過を追って、歴史像の叙述の在り方を問い直すもので、これも興味深い。

第三冊目は「世界史とは何か」とされ、近刊予定であり、これまでの二冊を踏まえた、深い内容が期待される。

## カジノ博打を推進する 維新・公明を許さない!

大阪府・市は此花区夢洲にカジノを誘致しようとしています。それに反対する私たち住民は、カジノの是非は住民投票で、とカジノ住民投票条例の制定を求め署名活動を行ない、約21万筆の署名を集めました。

カジノ住民投票条例案を、維新・公明は7月29日の大阪府議会で否決しました。21万もの署名の声を聞かなかったのです。

これで私たちのカジノ反対の活動をやるわけにはいきません。今は、カジノ事業者(MGMとオリックス)へ5500億円もの融資をしようとしている三井住友銀行と三菱UFJ銀行の各店舗前での、街宣とビラ配布を行っています。そこで、私共は「私もカジノには反対です」という住民の声をいただきました。

三菱UFJ銀行は「国際銀行責任(PRB)」に署名しています。PRBは、麻薬・ポルノ産業とともに

## 大阪カジノはいらない!

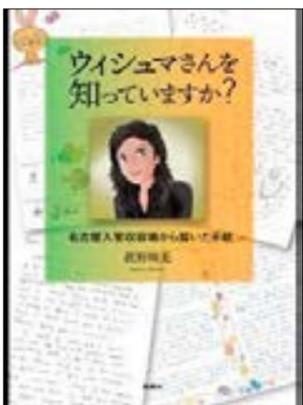


(河野)

## 眞野明美著書「ウイシュマさんを知っていますか？」

集会会場で、身元引受人としてウイシュマさんの仮放免を求めていた眞野明美さんの著書、「ウイシュマさんを知っていますか？」名古屋入管収容場から届いた手紙(風媒社)を購入し、帰りの新幹線のなかで読みました。

紙には、「私は病院に行つて検査をしました。胃カメラをいれられ、正常ですとのことでしたが、私は大丈夫ではない。どうか怒らないでください。私のことを考えてください。私にはマノさんが大好きです」とあります。3月6日死亡。自由になってあれこれしてみたいと、ささやかな願いが手紙に書かれています。もう涙なくして読めない、私たちの国はこれほどに酷薄なのか、



情けないのかと打ちひしがれて帰宅しました。(晴)



「手紙そえられたイラスト、孔雀と着物を着た女性。ウイシュマさんは入管から出られたら、来てみたかったのでしょう。」

## 9・14ウイシュマ裁判傍聴!

### コラムの窓...



ですでお知らせしました。名古屋地検は司



この国のありようと、この事実が無関心でおられる人々に絶望的な思いを抱いたりしてしまうのです。(晴)

9月14日、名古屋地裁でウイシュマさん国家賠償請求訴訟第3回口頭弁論がありました。傍聴席は満席となり、支援の力強さを感じさせました。原告のふたりの妹さんがそれぞれ陳述し、約295時間のすべての映像の公開を求め、裁判官に強く訴えました。

国・名古屋入管は悪事が白日の下に暴かれることを恐れ、約5時間分の映像すら法廷に出すことを渋っています。裁判長は職権で証拠として提出するように勧告したのですが、それでも出さないと提出命令が出るのではないかと感じています。

また、不起訴になっているので、司法解剖の記録は公開されていません。訴訟の重要な資料なので、遺族として公開を求めています。名古屋入管と名古屋地検は訟務局で繋がっており、示し合せて共にか裁判の先延ばしを図っているのかその態度は横柄で、原告弁護団からしばしば追及の声が上がりました。

①はスリランカで日本人が被害を受けたら同じように賠償を求められるのか、そうでないなら責任はないと国は言いたいのです。この点はクリアできています。

②については、検査結果(ケトン陽性)が飢餓状態であることを示しており、嘔吐を繰り返して食べられない、本人も支援者も求めたのに、ついに点滴は行われなかったのです。注・尿検査でケトンがプラスになるのは絶食又は飢餓状態にある場合など。

また、不起訴になっているので、司法解剖の記録は公開されていません。訴訟の重要な資料なので、遺族として公開を求めています。名古屋入管と名古屋地検は訟務局で繋がっており、示し合せて共にか裁判の先延ばしを図っているのかその態度は横柄で、原告弁護団からしばしば追及の声が上がりました。

次回期日を入れるのも、原告側が準備書面で釈明を求めた点に対する応答に時間がかかると逃げています。裁判長からおおむね2か月後、準備書面提出はその1週間以上前と厳しく言われ、ようやく12月12日に第4回口頭弁論の期日が入りました。このあまりに優柔不断な国側の対応に、傍聴席から失笑が漏れるほどでした。

裁判終了後、記者会見と報告会がおこなわれ、弁論の解説もありません。仮放免を許可しなかった書面の公開も求めています。

先月の5日、静岡県牧之原市にある認定こども園「川崎幼稚園」の送迎バスの車内に約5時間置き去りにされ、河本千奈ちゃん(3)が熱射病で死亡するという痛ましい事故が再び起きてしまった。

# 再び送迎バス内園児死亡事故が起きる

か考えてみたい。

今回の事故の原因は「正規の運転手が急に休み、急きよ理事長(園長兼任)が代わりに送迎バスを運転した」「乗車時は人数確認を行ったが降車時には確認しなかった」「園児達が1人ずつQRコードをタブレット端末にタッチすべきところを派遣社員が一括して処理した」「クラス担任は当日女児が欠席していることに気づいたのに親に連絡を取って確認しなかった」という。誰かが千奈ちゃんがいけないことに気がついてバスに行つていれば命を守ることができたと思うと残念でならない。

な声だ。アメリカや韓国では車内置き去りを防ぐための手段としてアラームシステムを導入しているという。国は事故が起きたら子どもの命を守るためにすぐに実行すべきではないか!

2つの事故で共通しているのは確認しなかったことだ。保育士の仕事をしていたこの「確認」というのはとても大事だと感じている。子どもの命を守るにはひとり思いこまないで保育士間で声を掛け合つて子どもの安全や所在を確認をすることだ。全国の保育士たちは日々一生懸命仕事をしているがそれでも事故が起つてしまう。保育士に『確認しないのが悪い』『しつかりして』等々、世間から非難を浴びているが、人間のやることには必ずミスが起こる。だからミスが起こらない環境をつくるべきだ。2つの事故はその環境がないから起きたと言わざるを得ない。

『しつかりして』等々、世間から非難を浴びているが、人間のやることには必ずミスが起こる。だからミスが起こらない環境をつくるべきだ。2つの事故はその環境がないから起きたと言わざるを得ない。

昨年8月、都道府県にや市町村などに運転手1人のほかに子どもに対応できる職員と同乗、乗降時の人数確認、職員間の情報共有などの安全対策を通知したが、また事故が起きてしまった。通知や指導だけでは事故を防ぐことができないのに今回の事故後も注意喚起の通知が来ただけだという。国はもっと具体的な対策をとるべきだと憤慨していると、あるこども園の理事長が『事故を防ぐシステムの導入に補助金をつけるなど、もっと実効性のあるサポートがあれば』(9/21朝日新聞より抜粋)とコメントをしていた。これが現場の切実

・保育士の配置基準を引き上げること  
事故の原因のひとつに保育士の配置基準がある。別表の「保育者1人あたりの子どもの人数」の表を見てほしい。日本は5歳児三十人に1人の保育士だがイギリスでは8人に1人。イギリスと日本はこんなにも違うのだ。日本は第2次世界大戦後の一九四八年に国が

定めた保育士の最低基準で七十四年間変わっていないことに驚く。私が学生だった五〇年前も最低基準を見直すべきと学んだが今だに変わっていない。最低基準で計算して委託費が算出されるのだからこの最低基準では子どもの命が守れないと、保育士や保護者達が声を上げて自治体に要求して、自治体がお金を出して保育士を増やしているのが現状だ。それでも保育士は足りなく子どもの命を守るには最低基準を国際レベルに引き上げるような抜本的な改善をすべきだ。今回の事故の担任保育士も二十人の子とも達と関わりながら仕事をしていただろうが、大勢の子とも達で余裕というものがなく

日々の生活でいっぱいだったと思う。保育士が余裕をもって保育できる配置基準にするべきだ。

訓練を受けていない人が子どもと関わるので、説明することが多くなりより煩雑になってしまっている。いくら人手不足といつても資格のない人でもよいとした国の政策は間違っている。それよりも保育士の資格を持つのに現場で働いていない潜在保育士が約九五万人(二〇一八年調べ)もいるのだ。働かない理由として「給料を預かる責任が重い」「家庭との両立難しい」等々。まさしくその通りだ!保育士の処遇や待遇改善をすれば保育士として働く人は大勢いるのだ。

子どもの命を守るために国は根本的な配置基準の引き上げや処遇や待遇改善を行うように予算を増やすべきだ。国葬にうとして生きている人達に税金を使うべきだ。さらに戦間機1機一二〇億円のお金があれば保育士のミスが起こらない環境ができて子どもの命を守ることでもできるのだ。余りにも私たちの税金を無駄遣いしている国を訴えたい気持ちだ。

・保育士の処遇や待遇を改善すること  
もうひとつの原因として保育士の処遇の低さがある。実際に現場では基準以上の保育士を確保して日常の保育を支えているが、収入は委託費が基本なので少ない人件費をより多くの職員で分け合っているのだ。子どものために保育士を多く配置すればするほど低賃金になって非正規職員が増えることにつながっている。低賃金で責任を持たされ毎日残業して家に持ち帰るほどの仕事をして、身も心も疲れて離職する保育士が増え、募集をしても集まらず年中人手不足なのだ。そこで国は人手不足を改善するために資格のない人でも保育できるように規制緩和をしてみました。今回の事故でもバス乗務員が派遣社員だった。担任の保育士はバス以外で登園してくる子ども達を受け入れなくてはならないからバスに乗ることができないが、日々保育をして子ども達の様子が分かっていて職員をバス乗務員にするべきだと思う。私の職場でも資格のない人が保育補助員として一緒に仕事をしているが、人手がない時は保育士の1人になっ

訓練を受けていない人が子どもと関わるので、説明することが多くなりより煩雑になってしまっている。いくら人手不足といつても資格のない人でもよいとした国の政策は間違っている。それよりも保育士の資格を持つのに現場で働いていない潜在保育士が約九五万人(二〇一八年調べ)もいるのだ。働かない理由として「給料を預かる責任が重い」「家庭との両立難しい」等々。まさしくその通りだ!保育士の処遇や待遇改善をすれば保育士として働く人は大勢いるのだ。

## 色鉛筆

色鉛筆  
トをしていた。これが現場の切実

こんなに違う!

保育士配置基準	イギリス	日本
0歳児	1:3	1:3
1歳児	1:3	1:6
2歳児	1:4	1:6
3歳児	1:8	1:20
4歳児	1:8	1:20
5歳児	1:8	1:20

イギリスでは5歳児以下に1人の保育士が1人



疲れて離職する保育士が増え、募集をしても集まらず年中人手不足なのだ。そこで国は人手不足を改善するために資格のない人でも保育できるように規制緩和をしてみました。今回の事故でもバス乗務員が派遣社員だった。担任の保育士はバス以外で登園してくる子ども達を受け入れなくてはならないからバスに乗ることができないが、日々保育をして子ども達の様子が分かっていて職員をバス乗務員にするべきだと思う。私の職場でも資格のない人が保育補助員として一緒に仕事をしているが、人手がない時は保育士の1人になっ

(美) 9/25記